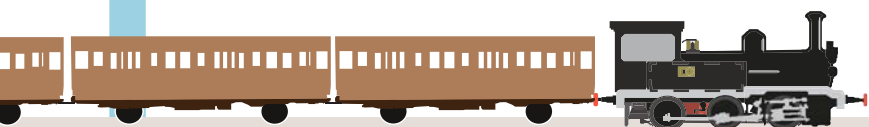
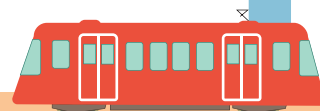


# とやま「鉄道」物語

～とやまの近代化と鉄道の発展～

第14回全国地域映像コンクール  
地域文化アーカイブス  
理事長賞（第3位）

受賞



監 修 米原 寛（越中史壇会会長）

制作：富山県教育委員会

挿入音楽 駒見 典子（こま工房）  
ナレーション 車 吉章（ま〜る）  
北岡 侑子

富山県映像センター  
（富山県生涯学習カレッジ 映像センター課）  
TEL 076-441-8455 / FAX 076-441-5334

創造のよろこび



# とやま「鉄道」物語

～とやまの近代化と鉄道の発展～

## 学習のねらい

- ・「鉄道」の歴史、公共交通としての役割等を学ぶとともに、先人の郷土発展への思いを知る。
- ・とやまの「鉄道」の魅力に触れ、ふるさとに愛着をもつ契機とする。

## 内容



### ① 日本の鉄道のはじまり

明治政府は、「鉄道」を整備し、全国の主な港と都市を結び、近代産業の育成を目指した。全国に着々と鉄道網が広がりを見せる中、北陸地方の鉄道建設は遅れていた…。

### ② とやまの鉄道のはじまり

富山県は、東から南にかけて3,000m級の山々に囲まれ、西は倶利伽羅の峠に囲まれていた。また、平野部には急流河川が広がっていたため、思うように鉄道建設ができなかった…。



とやまの鉄道はどのように発展していったのだろうか？

### ③ とやまの鉄道の役割

県の西部で中越鉄道を中心とする輸送網が発展を見せる中、県の東部でも新たな鉄道計画が進められていた…。



### ④ 人々の生活に寄り添った地方鉄道

佐伯宗義は、富山県のどこの地域からも、県の中心である富山市へ1時間以内で到着し、労働や教育の機会均等を図る「富山県一市街化」を提唱した…。

### ⑤ 鉄道の新たな役割

現在、富山県では、全国的に見ても自動車の保有率が高く、自動車も生活交通の重要な役割を果たしている。そして、鉄道に新たな役割が求められるようになってきた…。

上映時間：26分

対象学年：小学校 高学年以上

【問い合わせ】

富山県映像センター（富山県生涯学習カレッジ 映像センター課）  
〒930-0096 富山県富山市舟橋北町7-1 富山県教育文化会館3階  
TEL:076-441-8455/FAX:076-441-5334